

「中村古峠記念病院所蔵 近代精神療法記録集」は、医療法人グリーンエミネンス 中村古峠記念病院が所蔵する雑誌『黎明』、「療養日誌」及び関連資料を横断的に利用できるデータベースである。

コレクションの全体像や詳細については、「解題」を参照されたい。

○『黎明』

第1巻第1号（1934年1月31日）～第14巻第9号（1948年9月1日） 58冊  
※欠号あり

○療養日誌

1935年10月～1948年8月、541簿冊を収録。日々の日誌は、主に患者ごとに綴じられていたが、稀に簿冊内に複数名の患者の日誌が混在している場合は、患者ごとにレコードを分け、備考にその旨記した。原本が収納されていた保存袋の標題は備考欄に記した。

上記のほか、関連資料として、『中村古峠療養所案内』（非売品、1939年9月15日）及び中村古峠の博論に一部追記して刊行されたとされる『作業療法の指導とその治療的効果』（日本精神医学会、1949年）もあわせて収録している。

・患者名について

個人の特定を避けるため、画像では名前部分をマスキング、目録では末尾一字以外を伏せ字としている（例：丸善花子→□□□子）。例外として、『黎明』掲載の中原中也作品はすでに公開済みであるため、マスキングの対象外とした。また、医師、看護師、病院職員もマスキング対象外としている。

『黎明』「療養日誌」とも、同一人物と思われる同姓同名の人物が度々登場する。そのため、目録上では、患者ひとりひとりにIDを付与し、名前の後に（）で括って付した。（）のIDが同一である人物は、同姓同名である。（例：『黎明』の□□□雄（00007）、「療養日誌」の□□□雄（00007）は同姓同名）

また、『黎明』「療養日誌」両方に執筆している場合は、その旨備考に記した。

データベース用の目次は、下記の通り作成した。

○標題

『黎明』については、原則、収録号の目次ページからの採録ではなく、個々の記事を確認し、記事本文の標題を記した。「療養日誌」の標題は、「療養日誌」として統一し、簿冊の通番を（）に括って付した。

○年月日

『黎明』『中村古峠療養所案内』『作業療法の指導とその治療的効果』については、奥付の発行日を西暦で記した。「療養日誌」については、簿冊内に記された最も古い日付を西暦で記した。簿冊ごとの日誌の収録範囲は備考欄に記した。

○『黎明』分類

複数号にわたって掲載された下記7分類を設定した。

講話 感想 文苑・歌壇 通信 興趣 全治者体験録 精神衛生相談室

○執筆者

『黎明』『中村古峡療養所案内』は個々の記事の執筆者、「療養日誌」については日誌に記された氏名を採録した。

○書誌情報

『黎明』奥付の情報を下記の順で記した。奥付がない又は明らかに誤記と思われる場合、表紙・裏表紙等の情報で補い、その旨も付記した。

印刷年月日、発行年月日、ページ番号、編集者、発行者、印刷者、印刷所、発行所

○備考

「療養日誌」については、原本が保管されていた保存袋の標題、そして日誌の収録年月日を記した。また、上記諸項目で表せなかった事項を記した。

○その他

原本に拠っても判読不能な文字については■とした。

原資料そのものの劣化により、判読しがたい部分があることを了承されたい。